

## 第1回セビリア国際音楽祭は すべてが「特別」のカルメンを上演 第1回セビリア国際音楽祭 Carmen in Sevilla

ビゼーによる情熱のオペラ「カルメン」は、これまで数多くの舞台が上演され、何人も名優たちがカルメン、そしてホセを演じ観客をとりこにしてきた。物語の舞台はスペイン、セビリア。灼熱の太陽とアンダルシア地方特有の風が心地よく、その魅力にとらわれる旅人も少なくない。その魅力は、恋に燃えながらも風の向きが変わるようにその気持ちを変化させていくカルメンの姿にも重なるようだ。

今回の音楽祭のエグゼクティブプロデューサーを務めるマイケル・エーカーもそのセビリアに魅せられたひとり。かねてより旅行、文化、音楽の相乗効果に着目し、「アイダ」をエジプトで、「オテロ」をキプロスでと、物語の舞台となった土地でのオペラ上演を手掛けてきた人物だ。プロジェクトは世界的

な衣装デザイナーでありオペラ監督でもあるジェラルド・ヴェラや、舞台デザイナーのラファエル・パルメロが手がける。また、日本が誇る照明デザイナーの石井幹子が参加するのも見逃せないポイントとなっている。

今回の音楽祭について石井氏は語る。「この舞台は幕ごとに参加者が会場を巡るという趣向。参加者は舞台と同時にセビリアの夜景も堪能できるようになっているのです。セビリアは歴史のある町ですから、それをふまえて、都市照明とは違った非日常的な空間を演出したい」。国際的なプロジェクトだけに、言葉や気質の違いといった面ではたいへんな部分もあるというが、「だからこそその面白さ」が新たなカルメンの魅力を作り上げていくのだろう。また今回は、フランスで照明デザインを手掛け

特典  
情報



町のシンボル、ヒラルダの塔。

ている石井氏の愛娘、リーサ明理氏もジョイントして共同で舞台を手掛ける。「ふたりの感性を融合させてこれまでにない面白いことをやっていきたい」(石井氏)。母娘のコラボレーションにも期待が高まるころだ。この秋「カルメン」はセビリアの地で、これまでにない新しい世界を展開していくことになるだろう。

日本から、この音楽祭を鑑賞する特別ツアーも企画される。物語の舞台となった土地で、その空気を感じながらオペラに親しむ——それは新たな発見と魅力に満ちた旅となるにちがいない。



左：フラメンコの町、セビリア。/  
右：カルメンの舞台となる闘牛場。

### information

【日程】9月2日(木)~12日(日)

【会場】スペイン・セビリア

【音楽祭についてのお問い合わせ】

チャタリング・ライフ

☎03-5288-8223

e-mail

carmenjapandesk@hotmail.com

【ツアーに関するお問い合わせ】

JTB団体旅行日本橋支店 カルメンデスク

お申し込みの際はセブンシーズを  
ご覧になった旨をお伝えください。

☎03-3273-8245

e-mail jtb@carmen2004.jp

URL <http://www.carmen2004.jp/>

【プレゼント内容】

出演者のサイン入りプログラムをプレゼント